

出雲木材市場が核となった住宅部材の共同出荷と新商品の開発

1. 株式会社出雲木材市場の概要

【業務】 原木・木材製品・木質建材の委託販売等

【面積】 48,500m²



原木市場の様子



木材製品市場の様子

2. 取組の背景

- (1) 県外企業等による大ロット・高品質・多品目の需要に対して、単独の製材工場では対応が困難
- (2) 製材・販売能力を拡大するため、出雲木材市場が核となって製材工場間の連携・グループ化の取組を推進
- (3) こうした取組を契機に、県産木材の県外出荷をさらに拡大

3. 取組の成果

(1) 県産木材「住宅部材一式」の県外出荷開始

- ① R3年6月、県外企業等からの木材調達要望を受けた県が、県内製材工場に情報を提供。
- ② これに出雲木材市場が核となって対応し、県産木材「住宅部材一式※」の県外出荷が実現。



出荷住宅部材が使われた木造建築の様子

※ 住宅部材一式：梁、桁、土台、柱、間柱などの構造材一式

R3出荷実績

出荷先	部材	出荷材積	用途
兵庫県	住宅部材一式	273m ³	一般木造住宅
香川県	住宅部材一式	100m ³	2022瀬戸内国際芸術祭 出品木造建築

(2) 出雲木材市場を核とした連携製造・出荷体制構築

① 連携出荷

製品(連携工場)

出雲木材市場が窓口となって、連携工場から部材を集め、住宅部材一式にまとめて出荷

② 連携製造(製材委託)

原木仕入
(木材市場)

製材
(連携工場)

乾燥・加工
(木材市場)

出雲木材市場が原木を調達し、連携製材工場に製材を委託、出雲木材市場が乾燥・加工

③ 連携製造(半製品加工)

荒製材・半製品(連携工場)

連携製材工場から半製品を調達、出雲木材市場が乾燥・加工

集約・販売(木材市場)



出荷を待つ住宅部材

(3) 新商品の開発

- ① 新商品「FITDRY ※」の開発に着手
- ② 県外展示商談会等に新商品の試作品を出展するなど、県外販路拡大の取組をスタート



県外展示商談会に新商品(試作品)を出品

※ FITDRY：人工乾燥による負荷・燃料消費を抑え、木と環境にやさしい、ナチュラルな木味を持つ、人工乾燥・天然乾燥を併用(ハイブリッド乾燥)したオリジナル商品

4. 課題と今後の取組方向

県外販路の拡大に向け、

- (1) 連携体制、生産施設を強化し、県外の木材需要に柔軟かつ的確に対応する体制整備
- (2) 人工乾燥+天然乾燥の乾燥スケジュールを確立し、オリジナル新商品「FITDRY(ハイブリッド乾燥材)」を開発予定(R4新商品開発・県外販路拡大対策事業)